

3. 国際アート・カルチャー都市づくりのコンセプト

① 基本理念

① 多様性を活かしたまちづくり

人・まち・文化の多様性に彩られた豊島区がめざす国際アート・カルチャー都市は、伝統的な文化から最先端の文化まで、ハイカルチャーからサブカルチャーまで、ジャンルを超えて多様な文化が共存する世界に例を見ない「文化融合都市」です。

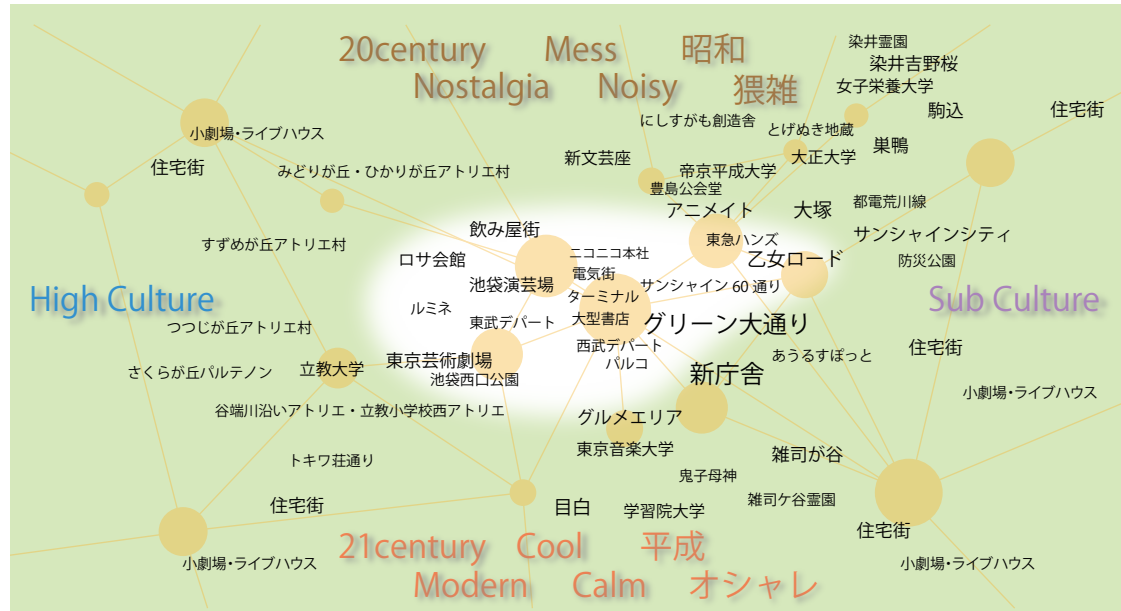
② 出会いが生まれる劇場空間

豊島区に住む人も、このまちを訪れる人も、誰もが安全・安心に文化を楽しみ、観客となり、時には主役となって文化を体感できる「リアルな劇場都市」をめざします。そして、街路や公園・広場などの都市空間を舞台に見立てて、様々な表現活動の場として開放することにより、多様な文化が出会い、交流できる、空間的にも心理的・文化的にもバリアフリーな「スーパーバリアフリー都市」を創出していきます。

③ 世界とつながり人々が集まるまち

多様な文化の「出会い」と「交流」を広く世界に発信することにより、世界に豊島区の魅力をアピールし、世界中からも多様な表現者たちが集まり、さらに新たな出会い・交流が生まれるまちをめざします。

文化を触媒として、バーチャルだけではなく、リアルに世界とつながり、新たな文化潮流を常に発信し続ける魅力と活力にあふれた都市…それこそが、豊島区がめざす「国際アート・カルチャー都市」です。



◆人の多様性

1日250万人以上もの乗降客を数える池袋駅と副都心を中心に、周囲に魅力的な住宅街が広がる利便性の高い高密都市の中で、多くの新しい出会いが生まれています。

◆まちの多様性

住み、働き、学び、楽しみ、憩いなど様々な個性あるまちがモザイクのように集まり、多様性にあふれる都市を形成しています。

◆文化の多様性

伝統から最先端の流行、ハイカルチャーからサブカルチャーまで、様々な文化拠点が並び、新しい文化が次々と生まれています。

3. 国際アート・カルチャー都市づくりのコンセプト

② 基本的な進め方

- ① 文化を愛する区民や来街者、NPOや事業者など、誰もが主役として輝く都市づくりを「オールとしま」で進めていきます
- ② 地域の中で育まれてきた固有の文化を継承しつつ、新たな文化を創造・発信し、多様な文化の出会い・融合を図ります
- ③ 文化活動の舞台、国際的なおもてなしの舞台となるスーパーバリアフリーな都市空間を創出していきます
- ④ ソフト・ハードを組み合わせ、総合的・横断的に施策を展開し、アート・カルチャー都市づくりを進めます
- ⑤ 間近に迫るオリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導し、文化レガシーを未来につなげていきます

WHO

文化を愛する
誰もが主役

WHAT

多様な文化
の融合

WHERE

舞台となる
都市空間創出

HOW

ソフト・ハード
の総合展開

WHEN

2020
さらに未来へ

活力にあふれ、
誇りを持てるまち

◆スーパーバリアフリーな都市空間とは

高齢者や障害者にとっての障壁を取り除くバリアフリー（Barrier free）にとどまらず、物理的にも精神的にも、さらに、表現者として、鑑賞者として、あるいはボランティアとして、誰もが主役になれる人間優先の都市空間を意味します。